

令和 5 年度（2023 年度）  
知財アクセラレーションプログラム（IPAS）に係る  
専門家募集要領

令和 5 年 5 月 29 日  
知財アクセラレーションプログラム（IPAS）事務局  
（委託元 特許庁）

## 1. 背景・目的

革新的な技術やアイデアを基に創業するスタートアップにおいては、技術・アイデア等の知財が主な財産であり、競争力の源泉となっています。そのため、これらの知財について権利化・ノウハウ化やライセンス・協業などの方針、体制を的確なビジネス戦略を踏まえて整備するなど、知財を戦略的に活用し成長につなげていくための「知財戦略」を構築することが重要です。

しかしながら、スタートアップにおいては、知財に関する知識やノウハウを持っていないかったり、ビジネスの立ち上げに注力するあまり知財戦略の立案や権利取得にかけられるリソースが不足していたりするケースは少なくありません。そのため、コアとなる知財が十分に保護・活用されず、技術やアイデアの流出・他者による模倣、収益化の失敗などにより、競争力を失ってしまうことが課題となっています。

本プログラムでは、IPAS 支援先に採択されたスタートアップの課題・支援ニーズに対応した知識やスキルを持つビジネス専門家と知財専門家からなる「メンタリングチーム」を組織します。このメンタリングチームは、スタートアップとの約 5 か月程度のメンタリングを通じて、ビジネス戦略の診断・ブラッシュアップを行い、的確なビジネス戦略を踏まえた知財戦略の構築を支援します。これにより、スタートアップが知財を戦略的に活用し、競争力を失うことなく成長を加速させていくことを全面的に後押しします。

つきましては、本プログラムにおいてスタートアップを支援する専門家を広く募集いたします。

## 2. 活動内容

IPAS は令和 5 年度でプログラムをスタートして 6 年目になります。これまでの活動実績は、IP BASE ウェブサイト<sup>1</sup>にて一部紹介しておりますので、参考にしてください。

### （1）知財戦略構築等の支援

IPAS 支援先に採択されたスタートアップへの知財戦略構築を支援するメンター（各スタートアップに対し、原則、ビジネス専門家 1 名、知財専門家 1 名）またはアソシエイトメ

---

<sup>1</sup> IPAS 成果報告会（2022 年度）ピッチ編：[https://www.youtube.com/watch?v=5lFYpi\\_E1EQ](https://www.youtube.com/watch?v=5lFYpi_E1EQ)  
座談会編：<https://www.youtube.com/watch?v=fqrj1SHfRR4>

IPAS 成果事例集：<https://ipbase.go.jp/learn/ipas/>

ンター（各スタートアップに対し、1名）にご就任いただきます。メンターには、登録された専門家の中から、スタートアップの課題や支援ニーズに合う専門家にご就任いただきます。

アソシエイトメンターは、メンターを補完する立場を想定しています。例えば、スタートアップの知財に関する課題の中に契約面における課題が含まれるようであれば、知財戦略全般をメンターが担当し、契約面での支援ができる方をアソシエイトメンターに配置します。また、スタートアップ支援経験の少ない専門家が、経験豊富なメンターによるメンタリングの進め方を学ぶ場としても役立つと考えています。

メンタリングは約5か月間（10月頃～2月頃に概ね1回2時間程度で全10回程度）実施し、スタートアップに対し、対面又はオンラインにより、①シーズの診断・出口戦略の構築、②知財調査を含む知財戦略構築サポート、③即時に権利化すべきシーズの出願戦略の立案<sup>2</sup>、④フォローアップ、の4段階で支援していただきます。

なお、IPAS2023では、支援先スタートアップとして20社が採択される予定です。

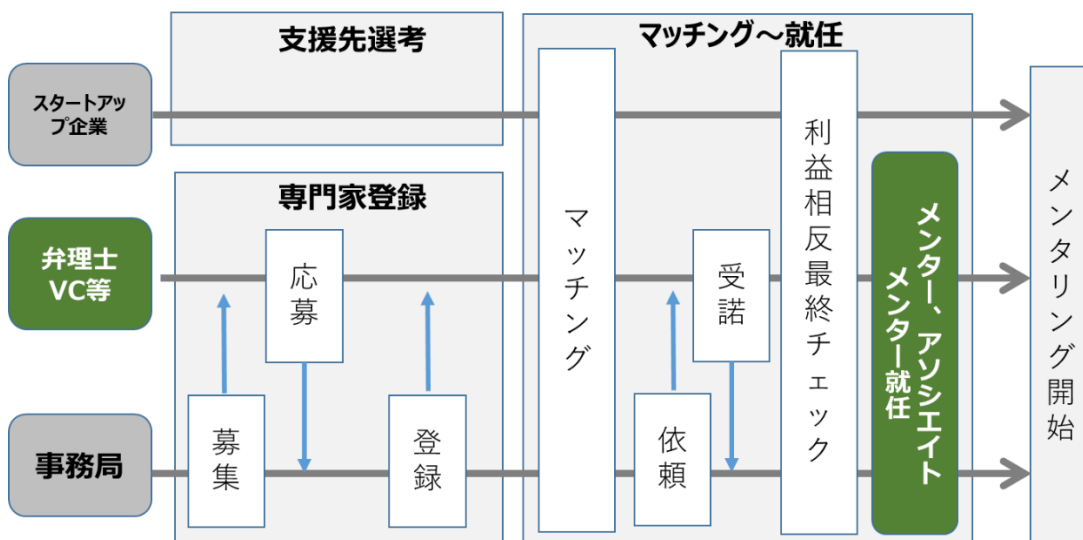


図 専門家登録及びメンター・アソシエイトメンターへの就任の流れ

## (2) 関連プログラムへの参加

### ① ナレッジシェアプログラム（専門家向け）

スタートアップ支援におけるビジネス専門家、知財専門家の相互の知見交換・経験の共有を目的とするセミナー形式のプログラムです。令和5年度は3回程度の開催を予定しています。

### ② スポットメンタリング

スタートアップ（令和5年度は6社程度を5回程度募集予定）に対してビジネス専門

<sup>2</sup> IPASでの支援は戦略構築が主体であり、明細書作成等の出願代理業務等は対象外です。

家、知財専門家による知財戦略構築等の助言を、スポット（単発、2 時間程度）で行う予定です。登録された専門家のうち、支援するスタートアップの課題や支援ニーズに合う知見やスキルを持つ専門家に対して、事務局から個別に参加のご案内をいたします。

### 3. 登録対象

本プログラムでは、専門家によるスタートアップへの知財戦略構築を支援、及び、スタートアップ支援に関わる専門家の育成を目的としているため、以下の必須要件を全て満たす専門家を登録対象としています。また、より効率的・効果的に本事業を推進していくうえで、保有することが望ましい条件を任意要件として設定しています。任意要件に該当する実績・ノウハウ等を有する場合は、応募時にその活動実績を提示してください。

#### 【必須要件】

- (1) スタートアップのビジネス又は知財に関する専門性を有し、国内外の競合企業を見据えた戦略構築できること  
※例えば、ビジネスコンサルタント、ベンチャーキャピタリスト、アクセラレーター、弁理士、弁護士、事業会社知財部経験者などであって、戦略構築の知見を備えている方など
- (2) スタートアップへの支援に意欲を持っているとともに、スタートアップのレベル（成熟度など）に応じた的確な助言ができること
- (3) ナレッジシェアプログラムに積極的に参加する意欲があること
- (4) 反社会的勢力またはそれに関わるものとの関与がないこと

#### 【任意要件】

- (1) 直近 5 年において、リーダーシップ、プロジェクトマネジメント、フォロワーシップ、人間関係構築力を発揮し、指導者としての素養・力量・統率力を有していること。
- (2) 以下のいずれかの分野に係る先端技術の知見・ノウハウ等を有していること。
  - ・ IT 系
  - ・ ものづくり系
  - ・ 医療・バイオ・新素材系

### 4. 登録募集期間

2023 年 5 月 29 日（月） から 2024 年 2 月 29 日（木） まで

※2023 年度の IPAS メンター又はアソシエイトメンターへの就任を希望される場合は 7 月 28 日（金）までにご応募ください。

### 5. 登録方法

登録フォーム（Excel 形式）に従って必要事項を記入の上、登録募集期間内に提出してください。

詳細は下記の表をご確認ください。

提出書類	内容
(必須)登録フォーム (Excel 形式)	登録フォームの項目にご記入ください
(任意)補足資料 (PDF 形式)	登録フォームの内容を補足したり、追加で説明したりしたい場合は、補足資料を提出してください。 補足資料例 ・職務経歴書

提出先：下記「9. 問い合わせ先」に記載するメールアドレスまで、件名を「IPAS2023 専門家登録」+登録者氏名とし、メールでご提出ください。また、添付ファイルを含め 8MB を超えないようにご配慮ください。なお、郵送・FAX では受け付けておりません。

## スケジュール

### (1) 知財戦略構築等の支援

2023 年 5 月	専門家の登録受付開始
7～8 月頃	専門家登録からメンター・アソシエイトメンターを選定
9 月	専門家による現状ヒアリング、支援計画策定
10 月	メンタリングを開始 (2024 年 2 月まで)
2024 年 3 月	デモデイ (成果報告会)

### (2) 関連プログラムへの参加

2023 年 7 月～2024 年 2 月	ナレッジシェアプログラム (3 回程度) 及びスポットメンタリング (6 社程度を 5 回程度募集予定) を実施 (随時ご案内)
-----------------------	--

※スケジュールは、状況に応じて多少前後することがあり得ますので、予めご了承ください。

## 6. 登録期間

登録完了日～2024 年 3 月 31 日 (金)

※本プログラムに登録された専門家は次年度以降も登録状態を継続し、登録情報は次年度の IPAS 事務局 (場合によっては特許庁、独立行政法人工業所有権情報・研修館 (INPIT)) に引き継ぎます<sup>3</sup>。次年度への継続を希望しない場合は登録フォーム内にて「本年度終了時に登録解除を希望」を選択してください。

<sup>3</sup> 次年度以降も本プログラムが継続するかは確定しておりません。

※登録内容を修正する場合や登録解除を希望される場合は、修正・希望をされた時点で IPAS 事務局まで御連絡ください。

## 7. 謝金等

### (1) 謝金<sup>4</sup>（知財メンタリングチームに選定された専門家のみ）

- (ア) 知財メンタリングチームとしてスタートアップへの支援に当たり、就任条件について合意していただきます。
- (イ) 支援に係る謝金について、メンターはチームミーティング（スタートアップを含まない打ち合わせ）、メンタリング（1 回 2 時間を想定）及びその事前準備（1 回のメンタリング当たり準備時間 2 時間以内を想定）に要した時間 1 時間に対し 1 万円（消費税込、個人の場合は源泉徴収税込）をお支払いします。
- (ウ) 支援に係る謝金について、アソシエイトメンターはチームミーティングとメンタリング（1 回 2 時間を想定）及びその事前準備（1 回のメンタリング当たり準備時間 2 時間以内を想定）に要した時間 1 時間に対し 5 千円（消費税込、個人の場合は源泉徴収税込）お支払いします。
- (エ) 往復交通費は実費をお支払いします（事後精算）。遠方の往復交通費<sup>5</sup>につきましては証憑書類が必要です。なお、公共交通期間を利用した運賃が基本です。新幹線の場合は普通車指定席、航空機の場合は普通席をご利用ください。
- (オ) IPAS ではビジネス戦略を踏まえた知財戦略構築が支援目的であり、特許、商標、意匠、実用新案登録の出願代理業務は対象外としています。

### (2) 支援頻度

1 回 2 時間程度で月 2 回程度を目安とし、具体的な支援頻度（日時など）は支援先スタートアップと相談の上、決定されます。

## 8. 留意事項

- (1) 本プログラムの内容・結果のうち公表可能な部分については、普及啓発のため、原則特許庁により公表される予定ですのであらかじめご了承ください。
- (2) 本プログラムの登録者には、特許庁又は事務局が企画するイベントでの登壇等、本プログラムの情報発信、支援方法の定型化、事例集作成等のためにご協力いただく場合がございます。
- (3) 以下の場合には、登録対象外とさせていただきますのであらかじめご了承ください。
  - (ア) 登録希望者が、法令等もしくは公序良俗に違反し、又はそのおそれのある場合
  - (イ) 登録内容に不備がある場合
  - (ウ) 登録希望者が、登録に際して虚偽の情報を記載し、その他特許庁及び事務局に対して虚偽の申告を行った場合

<sup>4</sup> ナレッジシェアプログラムについて謝金は生じません。

<sup>5</sup> 飛行機の場合は普通席、新幹線の場合は通常指定席特急券の費用を実費分お支払いします。

- (4) 登録に当たってご提供いただく個人情報を含む登録情報は、特許庁、事務局及び外部審査委員（以下、「特許庁及び事務局等」という。）にて本プログラム実施に当たって必要な範囲で共有、利用されます。なお、本年度の事務局は有限責任監査法人トーマツになります。
- (5) 登録に当たってご提供いただく個人情報を含む登録情報は、IP BASE運営事業者<sup>6</sup>にて本プログラムの周知に当たって必要な範囲で共有、利用されます。メンターまたはアソシエイトメンターにご就任いただいた方は、IP BASE上でプロフィールを掲載いたします<sup>7</sup>（掲載内容の詳細は特許庁担当者と別途相談させていただきます）。また、IPAS以外の特許庁の他の事業、経済産業省地域経済局、独立行政法人工業所有権情報・研修館（INPIT）の担当者へ情報の提供を行う場合がございます。
- (6) 専門家は広く募集・登録しますが、必ずしもすべての方にメンターにご就任いただくわけではありませんので、予めご了承ください。また、専門家の選定過程及び結果についてのお問い合わせについては応じられません。
- (7) スタートアップへ支援を実施するのに不適切であると特許庁及び事務局が判断した場合には、メンターまたはアソシエイトメンターの任を解かせていただく場合がありますのでご留意ください。
- (8) 支援先スタートアップに関して、特許庁及び事務局等が、支援先スタートアップの事業計画等について、一切の保証を行うものではありません。

## 9. 問い合わせ先

本募集に関するお問合せは、下記までお願いします。

〒100-0005

東京都千代田区丸の内 3-2-3 丸の内二重橋ビルディング

知財アクセラレーションプログラム(IPAS)事務局（有限責任監査法人トーマツ内）

担当：堀 剛郎、高木 敏幸、村上 雪恵

T E L            03 - 6213 - 1251

メール            [ipas-office@tohmatu.co.jp](mailto:ipas-office@tohmatu.co.jp)

---

<sup>6</sup> 2023 年度は株式会社角川アスキー総合研究所

<sup>7</sup> （参考）2022 年度の知財メンタリングチーム紹介：<https://ipbase.go.jp/news/2023/01/news-230120-02.php>